



いばらきダイバーシティ宣言

急速な人口減少社会の進展や少子高齢化、経済・社会のグローバル化の進行など、社会情勢は大きく変化しております。

このような中、活力があり、持続可能な地域社会をつくるためには、多様な人材の活用により、ニーズの変化や急激な環境の変化などのリスクへの対応力を高めることが重要であると考えます。

その実現のためには、年齢や性別、国籍、障がいの有無、性的指向・性自認等にかかわらず、一人ひとりが尊重され、誰もが個々の能力を発揮できる社会、多様性が受容されるダイバーシティ社会の実現が求められています。

私たちは、ダイバーシティ社会の実現に向けて次のことに取り組むことをここに宣言します。

1. 「年齢」「性別」「国籍」等の立場によって生じる偏見や固執を排除し、公平・公正な機会の提供及び透明性の高い組織運営を行い、組織の健全な発展と活性化を図ります。
2. 「能力」「経験」等の個々が持つ強みを発揮でき、誰もが活躍できる職場環境をつくるため、ダイバーシティ・マネジメントに取り組めます。
3. 互いの「価値観」「意見」「考え方」「ライフスタイル」等の違いを認め、尊重しあい、少数派の意見が表明でき、認知され、双方向に意見を交換できる風通しの良い職場風土の醸成、受容性の高い労働環境の整備を進めます。
4. 多様な人材が活躍するための意識醸成・育成・働き方改革に取り組み、長期的なキャリア継続を図ることで組織価値の創造・高度化を目指します。

令和3年7月2日

茨城県中小企業団体中央会

会長 阿部真也